

Wonderful My City!

地形、交通、歴史、文化……**大分**の全て!



佐賀関半島

画面左は別府湾。これは豊後水道に臨む佐賀関半島を北西方向からとらえた。回遊サザンルートに沿ったサバヤシは、「開けは」「閉め」のブランド名で広く知られている。工業も盛んで、1916(大正5)年に日本鉱業(現・JX金属)佐賀関精錬所が開設(赤と白の煙突を含む写真中央付近)。銅の精錬技術、生産量はいずれも世界有数だ。画面中央奥に見える島は高島、その左上には愛媛県の佐多岬半島の姿がある。

写真:東邦航空サービス/アプロ(2014年9月撮影)



大分空港

国東半島の山東部、海に突き出た大分半島を南から望む。大分空港はもとと、大分海軍航空隊基地として大分市内に開設されたが、市街地への近さ、滑走路の延伸が難しい地勢などから、1971(昭和46年)に2000m滑走路をもつ空港として現在地に移転。滑走路は1992(平成4)年に2500m、1988(昭和63)年には3000m(幅45m)と延伸し国際空港化した。

写真:渡辺直史/アプロ(2015年10月撮影)



袖丸の棚田

JR鹿児島本線・諸方駅から見て北西方向、豊後大野市諸方言町袖丸に築かれた棚田群。エリアは、大野川に諸方言川に挟まれた丘陵地带で、綿やかな斜面や大規模で深い谷間などを中心に棚田が広がっている。開墾時期は戦国～江戸時代とされ、用水路は地区上端部までさかれていた。「日本の棚田百選」に認定されている。

写真:東邦航空サービス/アプロ(2014年9月撮影)



くじゅう連山

九重町と竹田市と住町の境界付近に達する「くじゅう連山」を北東方面から見る。火山活動が約20万年前に始まった山群で、1995(平成7)年には硫黄山(鬼押出し山付近)で約300年ぶりとなる水蒸気噴火が発生。現在も高い火山ガスが噴出し、気象庁は「九重山」として常時観測火山に指定。画面右下は標高約1200mの高地に広がる鬼原、坊ガル。

写真:東邦航空サービス/アプロ(2012年10月撮影)

日本の各県の地形や地質、歴史、文化、産業など多彩な特長と魅力を、地図を読み解きながら紹介するマップエンターテインメントシリーズ。

2021年
11月下旬
発売予定

待望の大分新発売!!
行って確かめてみたくなる情報が満載!



大分のトリセツ

B5変型判・112ページ
定価: 1,980円(税込)

日本一の温泉や石灰石の謎、廃線を含む鉄道史や産業史
太古から続く歴史を知る!



昭文社

裏面の注文書でご発注ください

大地の記憶と歴史を図解で知る! 大分のエッセンスを詰めた一冊

Part 1 地図で読み解く大分の大地

山好きが集うくじゅう連山の魅力は
バラエティに富む火山活動の賜物



Part 3 大分で動いた歴史の瞬間

全国でもめずらしい習俗が残る
国東半島で栄えた六郷満山文化



Part 2 大分を駆け抜ける鉄道網

小倉～鹿児島間を結ぶ大幹線
数々の名特急が走った日豊本線



Part 1 大分で育まれた産業や文化

別府温泉を一大観光地にした 亀の井旅館・油屋熊八の功績



誌面より一部抜粋 ※表紙と誌面は製作途中のものです。

商品名

大分のトリセツ

定価：1980 円（税込） ISBN9784398148438
株式会社昭文社
FAX 03-3846-6107 TEL 03-5625-4167

ご注文数

貴社番線印

部 | ご注文日： 年 月 日